

先週の記録 ● 出席報告

会員数 34 名 出席免除者 6 名 出席義務者 28 名

出席者	欠席者	出席率
23 名	5 名	82.14%

● **スマイル報告** 投函者 19 名 金額 24,000 円
結婚記念日のお花ありがとうございました。早速、
仏間に飾りました。 大岩順子
結婚記念日の花を頂きありがとうございました。
中島竹壽

会長挨拶



齋藤明

皆様こんにちは、今年も 11 月となり、月日が過ぎるもの
あっと云う間です。今月は、
ロータリー財団月間です。
1964 年～65 年度 R I
理事会と管理委員会は、毎年

11 月 15 日を含む 1 週間をロータリー財団月間とする事に定め、その後 1983 年～84 年度に、11 月を同月間に決めました。財団の奨学金事業及び人道的諸事業(ポリオプラス等)についての知識と理解を深め、財団の推進に役立つプログラムを実践する月間です。当倶楽部は、財団の事業推進の為、一人当たりの寄付金 150 ドルをめざし、活動してまいりたいと思います。

理事会報告

- ① 会長挨拶
- ② 幹事より 11 月例会行事説明
- ③ 親睦家族忘年例会 12 月 20 日(木)
立地などを考慮し【魚関】と考えています。
皆さんの御意見を伺って最終決定したいです。
- ④ 親睦家族旅行 森田君から収支報告書の提示、理事全員から問題無し、労いの言葉多数。
- ⑤ 台湾苗栗市表敬訪問 日程変更の依頼があり 3 月 23 日～25 日に変更。
- ⑥ コピー機・FAX・電話がリース満了に伴い 3RC で複合機リース案あり。NTT 西日本の見積書あり。ランニングコストが高いと指摘があり幹事が再度交渉。
- ⑦ 会費検討委員会・佐藤正君より、委員会では 10～20%UP はやむなしとの結論。UP しても

厳しい状況は変わらない。将来を踏まえてかなり多くの意見が皆から出ましたが、会費検討委員会で金額を出し、理事会に諮ったうえ総会で決議する事が最良との意見に至る。

- ⑧ 協賛金について
岐阜県共同募金 スマイルより 10,000 円承認

11 月は R 財団月間

ポリオを撲滅する 5 つの理由

- ① 人々の生活を改善
撲滅活動のおかげで 1600 万人の人々が身体まひにかかることなく自分の足で歩いています。
- ② 未来への投資
ポリオが撲滅されなければ今後 10 年間で毎年 20 万人の子供が身体まひになる可能性があります。ポリオ撲滅を実現することは世界中の子供により安全な世界を贈ることなのです。
- ③ 子供の健康改善
ポリオ撲滅のサーベイランスや予防接種活動では、ビタミン欠乏やはしかといった他の保健問題の検査も行われるため早めに対処することができます。
- ④ 資金の節約
ポリオのない世界を実現することで、今後 20 年間で 400～500 億ドルの資金が節約でき、世界経済にも良い影響をもたらします。
- ⑤ 歴史をつくる
ポリオが世界から撲滅されれば、天然痘に続いて 2 番目に撲滅された疾病となり公共保健の歴史上最も偉大な功績の一つとなります。

IM 11 月 10 日(土)

【多治見市バロー文化ホール小ホール】

12:30～ 登録受付

【とうしん学びの丘エール大ホール】

16:45～ 式典開催

17:30～ 懇親会開始